



UVラグジュアリーデイクリーム II
SPF23 PA++
35g 5,225 円(税込)

比較

この二つを比較すると、新 UV ラグジュアリーデイクリームは、

- ・紫外線ガード力はさらにアップ。SPF23 PA++ → SPF28 PA+++
- ・ブルーライト 98% カット（メーカー調べ）のミネラル成分「セリウム」を使用
- ・酸化チタン・酸化亜鉛不使用（この紫外線散乱剤が肌に良くないということではありません）
- ・着色のためのミネラル成分（マイカ、シリカ、酸化鉄など）不使用

最も大きな違いはテクスチャです。

新 UV ラグジュアリーデイクリームは、サラッとして軽いです。肌を保湿しますがさっぱり目です。比べて現 UV ラグジュアリーデイクリーム II は、しっとりとして、より保湿力が高い。これが現 UV クリームの特長であり長所です。

新 UV クリームは、多くの有機植物オイル*を使用しており、保湿力が高いですが、テクスチャの第一印象が軽いのです。それが心と肌を楽にします。

天然由来成分での乳化ですので、つけてから 10 秒前後から数 10 秒間ほど白いものが残りますが、すぐにスッと消えます。

この軽さが、朝のメイクの心理的・肌負担も軽くさせるのです。

現 UV クリームも、新 UV クリームも、様々な外的環境から肌を守る「日中の美容保湿クリーム」です。現 UV クリームは、ブルークレールオーガニクスの長年のロングセラー。こちらも、紫外線だけでなくブルーライトや近赤外線から肌を守る設計がしっかりとされています。原料メーカーによる試験でブルーライトのカット力が証明されているのは新 UV クリームになりますね。

* 新 UV ラグジュアリーデイクリームに配合している有機植物オイル（全て有機認証成分/保湿成分）：アルガンアスピノサ核油（アルガンオイル）、ホホバ種子油、月見草油、ヒマワリ種子油



新 UVラグジュアリー
デイクリーム
SPF28 PA+++
35g 3,960 円(税込)

新発売

UV・ブルーライト・近赤外線から肌を守る
24h プロテクション美容クリーム



新UVラグジュアリー
デイクリーム
SPF28 PA+++

【その理由】

先日、ついに新しい UV クリームを発売いたしました。

「なぜもう一つ作るの？」

その理由は複数ありますが、ブルーライトにより特化するなど、現代の生活習慣の悩みに応える「光ケアクリーム」をお届けしたかったから。光ケアクリームとはつまりは光老化ケア的なコンセプトです。

新 UV クリームの特長は、

- ・ブルーライト 98% カット（メーカー調べ）のミネラル成分「セリウム」を使用
- ・天然由来成分 100%（現 UV クリームも同様）
- ・紫外線ガード力はさらにアップ。SPF28 PA+++ で日常遣いにちょうど良い
- ・近赤外線もガード
- ・より軽いテクスチャ、白浮きせず化粧のりが良い
- ・よりリーズナブルな価格設定（原価比率高い）
- ・肌の弱い人や小さい子供も使える
- ・オイルもしくは石けんなど、どちらか一つでの洗顔 OK
- ・酸化チタン・酸化亜鉛フリー、ナノ・タルク・合成剤フリー

スマホや PC のブルーライトが気になる方は昼夜問わずお使いいただけます。

※現 UV ラグジュアリーデイクリーム II のリニューアルではありません。
今後も現 UV クリームは継続して販売いたします。

化粧品成分としての高級アルコールについて



アルコールにはいくつもの種類があり、分子構造中の炭素数の違いでグループ分けされています。
炭素数が6個以上 → 高級アルコール（より油性）
炭素数が5個以下 → 低級アルコール（より水性）
高品質だから高級なのではなく、炭素数での区別です。例えばエタノールは低級（第一級）アルコールです。

化粧品成分としてのエタノール（アルコール）の印象は必ずしも良くありませんよね。ブルークレールオーガニクスでも植物性のものを必要最低限使用しています。一方で、入浴に日本酒を加えたり、手作りコスメで使われるなど、肌の収斂作用などの良い面で、使われることもあります。

アルコールを使用する場合、大切なポイントは、その由来と作られ方です。同時に揮発性の強い水溶性か、もしくは油性であるかということ。当然ブルクレでは植物性由来が基本になります。

水溶性のエタノールの場合、揮発性が強い傾向がありますので、全成分とのバランスに注意して、潤い成分でフォローして全体を作っていきます。優れた成分は、一長一短の特徴を持つことがあります。一側面のマイナスだけを気にするのではなく、全体を見る（俯瞰する）ことが大切です。他の成分で、ある成分の揮発性をカバーし、むしろ保湿力を全体で高めていきます。

一方で、高級アルコールと呼ばれる成分は、油性であり、テクスチャはオイルに近く、肌に浸透しにくい特性があります。合成高級アルコールでないことが前提です。天然植物由来の高級アルコールは、肌の上にとどまり、保護・保湿する性質があり、刺激も少ない傾向があります。ひまし油をもっと液化して軽くしたようなテクスチャと作用、もしくはシアバターのような固形です。ですので、高級アルコールは、優しい化粧品作りには使いやすい成分となります。

新 UV クリームには、乳化に植物成分のほか、いくつかの植物由来の高級アルコールを使用しています。多くは有機認定もされている成分です。イメージとは異なり、肌を優しく守る成分ですので、正しくご理解いただきたいと思います。

新 UV クリームでも手作りファンデ



リピーター様で人気のブルクレ手作りファンデ。
新 UV ラグジュアリーデイクリームでもできます。
今までの現 UV クリームでの手作りファンデは、
洗顔後、美容液&化粧水 → 現 UV クリーム、UV パウダー、ローズクリーム、オイルセラム or ローズオイルを手で合わせて顔につける
でした。
※予算上ローズクリームが難しい場合はオイルだけでも結構です。



新しい UV クリームでは、
洗顔後、美容液&化粧水 → オイルかクリームで保湿 → 新 UV クリームだけ顔に塗る（保湿に蓋） → UV パウダー、ローズクリーム、オイルセラム or ローズオイルを手で合わせて改めて顔につける
になります。



ワンステップ増えたように感じますが、さほどではなく、むしろこの方法にさらに安定感を感じます。なぜなら、まずオイルやクリームで保湿した後に、新 UV クリームを塗ってから、手作りファンデを作っている間に、保湿感が新 UV クリームで優しく蓋をされたような感覚があるからです。良い感じですよ。その後手作りファンデを、改めて顔全体の肌を守るイメージで広げてください。

肌に優しい通称“美肌育みファンデ”。
始まる様々なストレス、外的環境から肌と心をしっかりと守りましょう。